



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行

コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役頭取 （氏名） 坪田 奈津樹

問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員経理部長 （氏名） 森脇 正司 TEL 0796-24-2111

特定取引勘定設置の有無 : 無

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	5,740	22.7	1,278	41.1	874	38.5
2025年3月期第1四半期	4,676	4.5	906	△1.5	631	2.7

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 1,906 百万円（ —％） 2025年3月期第1四半期 △127 百万円（ —％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	10.94	—
2025年3月期第1四半期	7.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	1,341,073	48,869	3.6
2025年3月期	1,311,047	47,163	3.5

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 48,424 百万円 2025年3月期 46,727 百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	2.50	—	2.50	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	1,480	14.5	960	6.3	12.01
通期	2,520	18.5	1,630	6.7	20.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	79,875,000 株	2025年3月期	79,875,000 株
2026年3月期1Q	727 株	2025年3月期	——— 株
2026年3月期1Q	79,874,881 株	2025年3月期1Q	79,875,000 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8

※ 自己資本の構成に関する開示事項

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇などの影響を受けながらも、雇用・所得環境が改善するもとで、緩やかに回復しました。輸出や生産は、通商政策の影響を受けつつも、横ばい圏内の動きとなりました。設備投資は持ち直しの動きがみられ、公共投資は底堅く推移しました。また、個人消費は緩やかな増加基調となりました。

金融面をみますと、日本銀行は、無担保コールレートを0.5%で推移するように政策金利を据え置きました。こうしたもとで、短期金利は0.5%近傍、長期金利は1.50%近傍で推移しました。日経平均株価は、国内外の政策変更や地政学リスクの緩和の影響により、徐々に上昇し、4万円台で越期しました。

このような金融経済環境のなかで、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当第1四半期連結累計期間の損益は、経常費用が前年同期比6億91百万円増加して44億61百万円となったものの、経常収益が前年同期比10億64百万円増加して57億40百万円となったことから、経常利益は前年同期比3億72百万円増加して12億78百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億43百万円増加して8億74百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比306億23百万円増加して1兆1,822億29百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンに積極的に取り組みましたが、国・地方公共団体向け貸出金が減少しました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比96億18百万円減少して9,656億88百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比60億53百万円増加して1,819億98百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
現金預け金	126,654	160,381
コールローン及び買入手形	505	489
買入金銭債権	1,010	1,029
有価証券	175,944	181,998
貸出金	975,306	965,688
外国為替	917	1,010
リース債権及びリース投資資産	8,156	8,315
その他資産	9,769	9,903
有形固定資産	15,048	14,937
無形固定資産	450	427
繰延税金資産	300	7
支払承諾見返	458	374
貸倒引当金	△3,477	△3,489
資産の部合計	1,311,047	1,341,073
負債の部		
預金	1,151,605	1,182,229
借入金	102,190	98,675
外国為替	49	83
その他負債	6,754	7,864
役員賞与引当金	5	—
退職給付に係る負債	1,603	1,612
役員退職慰労引当金	387	376
偶発損失引当金	99	80
繰延税金負債	7	187
再評価に係る繰延税金負債	721	721
支払承諾	458	374
負債の部合計	1,263,883	1,292,204
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	35,339	36,014
自己株式	—	△0
株主資本合計	42,308	42,983
その他有価証券評価差額金	3,276	4,302
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,060	1,060
退職給付に係る調整累計額	82	77
その他の包括利益累計額合計	4,418	5,440
非支配株主持分	435	445
純資産の部合計	47,163	48,869
負債及び純資産の部合計	1,311,047	1,341,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	4,676	5,740
資金運用収益	2,767	3,575
(うち貸出金利息)	2,316	2,918
(うち有価証券利息配当金)	330	463
役務取引等収益	808	736
その他業務収益	738	844
その他経常収益	361	584
経常費用	3,770	4,461
資金調達費用	78	504
(うち預金利息)	76	497
役務取引等費用	530	553
その他業務費用	640	891
営業経費	2,376	2,418
その他経常費用	143	93
経常利益	906	1,278
特別損失	2	14
固定資産処分損	2	0
減損損失	—	14
税金等調整前四半期純利益	903	1,263
法人税、住民税及び事業税	305	375
法人税等調整額	△35	3
法人税等合計	270	378
四半期純利益	633	885
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	631	874

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	633	885
その他の包括利益	△761	1,021
その他有価証券評価差額金	△758	1,026
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整額	△2	△5
四半期包括利益	△127	1,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129	1,896
非支配株主に係る四半期包括利益	2	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
顧客との契約から生じる収益	808	—	808	—	808	—	808
その他の収益	3,139	719	3,859	8	3,867	—	3,867
外部顧客に対する経常収益	3,948	719	4,667	8	4,676	—	4,676
セグメント間の内部経常収益	44	70	114	8	123	△123	—
計	3,992	789	4,782	17	4,799	△123	4,676
セグメント利益	898	7	905	0	905	0	906

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業、不動産賃貸業等であります。

3. 「顧客との契約から生じる収益」には、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象外の収益も含まれております。

4. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
顧客との契約から生じる収益	736	—	736	—	736	—	736
その他の収益	4,176	818	4,995	7	5,003	—	5,003
外部顧客に対する経常収益	4,913	818	5,732	7	5,740	—	5,740
セグメント間の内部経常収益	48	66	115	9	124	△124	—
計	4,962	885	5,847	17	5,865	△124	5,740
セグメント利益	1,246	31	1,278	0	1,278	0	1,278

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、事務代行業、不動産賃貸業等であります。

3. 「顧客との契約から生じる収益」には、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」の対象外の収益も含まれております。

4. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業において、移転の決定に伴い除却を予定している資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、14百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	193百万円	187百万円

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 損益の概況【単体】

	(単位：百万円)		(参考)(単位：百万円)
	2026年3月期 第1四半期	前年同期比	2025年3月期 第1四半期
業務粗利益	3,138	134	3,004
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(3,303)	(299)	(3,004)
資金利益	3,090	388	2,701
役務取引等利益	195	△96	291
その他業務利益	△147	△157	10
(うち国債等債券損益)	(△164)	(△164)	(—)
経費	2,380	42	2,338
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	758	92	665
コア業務純益	922	257	665
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	922	257	665
一般貸倒引当金繰入額①	△0	3	△3
業務純益	758	88	669
臨時損益	488	260	228
不良債権処理額②	32	△65	97
貸倒引当金戻入益③	—	—	—
償却債権取立益④	3	1	2
株式等関係損益	320	320	—
その他臨時損益	196	△127	323
経常利益	1,246	348	898
特別損益	△14	△12	△2
税引前四半期純利益	1,231	335	896
法人税、住民税及び事業税	364	60	304
法人税等調整額	3	40	△36
法人税等合計	368	100	267
四半期純利益	863	235	628
(与信関連費用 ①+②-③-④)	28	△63	91

(注) コア業務純益=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)-国債等債券損益(5勘定戻)

(2) 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円)

(参考)(単位：百万円)

	2025年6月末		2024年6月末	2025年3月末
		2024年6月末比		
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.73 %	0.83 %	7.90 %	8.53 %
(2) 単体における自己資本の額	42,458	1,459	40,998	41,578
(3) リスク・アセットの額	485,936	△33,008	518,945	487,053
(4) 単体総所要自己資本額(3)×4%	19,437	△1,320	20,757	19,482

【連結】

(単位：百万円)

(参考)(単位：百万円)

	2025年6月末		2024年6月末	2025年3月末
		2024年6月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.86 %	0.84 %	8.02 %	8.66 %
(2) 連結における自己資本の額	43,267	1,534	41,733	42,381
(3) リスク・アセットの額	488,116	△31,785	519,901	489,287
(4) 連結総所要自己資本額(3)×4%	19,524	△1,271	20,796	19,571

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2025年6月末	2024年6月末	2025年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,353	4,313	4,435
危険債権	8,383	6,994	8,445
要管理債権	60	63	61
小計 (A)	12,797	11,371	12,943
正常債権	965,755	956,907	974,886
合計 (B)	978,553	968,278	987,829
総与信に占める比率 (A) ÷ (B)	1.30 %	1.17 %	1.31 %

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)			
	2025年6月末				2024年6月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	178,178	6,245	10,792	4,547	163,114	7,818	11,216	3,397
株式	15,229	10,724	10,727	3	15,700	11,144	11,146	1
債券	162,562	△4,515	28	4,543	147,009	△3,379	16	3,395
その他	386	36	36	—	404	54	54	—

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る評価差額は以下のとおりであります。

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)			
	2025年6月末				2024年6月末			
	帳簿価額	評価差額			帳簿価額	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	2,685	△18	2	21	3,866	△10	14	25
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金残高【単体】

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2025年6月末	2024年6月末	2025年3月末
預金	1,182,947	1,188,946	1,152,170
うち個人預金	843,148	848,854	837,520
貸出金	975,025	964,459	984,381
うち住宅ローン	477,275	468,607	475,813

(6) 投資信託・公共債の預かり資産残高、生命保険の販売累計額【単体】

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2025年6月末	2024年6月末	2025年3月末
公共債	2,693	1,721	2,312
投資信託	55,383	51,025	51,103
生命保険	244,967	231,245	242,686